

まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域の問題をお届けします～

5/31
(土)



普通救命講習

午前・午後の部の2回、救急講習会が実施されました。この講習は3時間の講習で、心肺蘇生法やAEDの使用法、止血法、気道異物の除去を学ぶものです。消防署和寒支署職員が講師となり、町民8名が参加し講習がおこなわれました。

和寒支署の救急車の現場到着平均時間は約6分です。心臓停止後、早い段階での処置が救命率の向上につながります。和寒支署では、救命講習会開催希望を受付しています。



6/4
(水)

体重の負荷でゆっくりトレーニング

体育協会主催の「スロートレーニング教室」が開かれました。バーベルなどは使わず、自分の体重の負荷を利用しゆっくりと体を動かし筋力をつけるトレーニングで、参加者からは「道具を使わなくても筋力アップに効果があるので、家でも続けていきたい。」と心地よい汗をかいていました。

6/5
(木)



交通安全少年隊隊旗移譲式

交通安全少年隊隊旗移譲式が町民センターでおこなわれ、中学生6名、小学生9名の計15名が入隊しました。土別警察署長から交通安全リーダー証を受け取り、隊長の高原未来さん(中学校3年)は「体を鍛え心のみがき他の模範となり、進んで交通ルールを守り、交通安全を呼びかけます」と誓いの言葉を述べました。これからも学校や地域と連携した交通安全教育をおこない、交通事故防止に努めていきます。

6/5
(木)



楽しい実験の数々に大歓声

「米村でんじろう先生のサイエンスショー」が公民館恵み野ホールでおこなわれました。ペーパーブーメラン、巨大空気砲、シャボン玉といった身近なものを使って楽しくて不思議な科学の実験が次々と披露されました。実験のなかには、隣の人と手をつなぎ静電気を体感するものや科学に関するクイズなど来場者が参加体験するものもあり、450人の歓声と笑い声が終始会場に響いていました。

6/9
(月)



～人と人との出会いは“よっほどの縁”～

奈良薬師寺の僧侶である大谷徹^{てつしやう}氏の講演会が公民館恵み野ホールでおこなわれました。大谷氏は「人間は持っている価値観が違うのでぶつかることは避けられない。人と人とのかわりのことをお経では“縁”と呼ぶ。“よっほどの縁”がなければ家族、友達等さまざまな出会いもなかった。その出会いを喜ぶことが出来なければ幸せにはなれない」と語りました。ときに笑い、ときに話に聞き入る充実した講演会となりました。



6/11
(水)

安全確認をしっかりと

「高齢者の交通安全」と題して、三笠山大学5月講座が公民館恵み野ホールで開催されました。

講師に土別警察署の小泉慎太郎交通課長を招き、今年の道内の交通死亡事故の状況や、事故を起こした高齢者のなかに「記憶がなかった」と証言した事例などを取り上げ、「加齢により身体能力や判断力が低下していることを認識してほしい」と語り、交通安全への意識など説明がありました。講義の後、自転車シミュレーター体験がおこなわれ、学生たちは交通ルールの再確認をしました。



6/15
(日)

ご遺徳をしのび

忠魂碑境内で和寒町戦没者慰霊招魂祭が執りおこなわれ、ご遺族や来賓の方々50人余りが参列し、黙とうを捧げました。

これまでの幾多の戦争で、本町出身の247名の尊い生命が失われました。参列者一人ひとりが献花をして、戦没者のめい福をお祈りしました。



ご家庭における節電のお願い

ご家庭で節電をお願いしたい 期間・時間帯

7月1日(火)～9月30日(火)

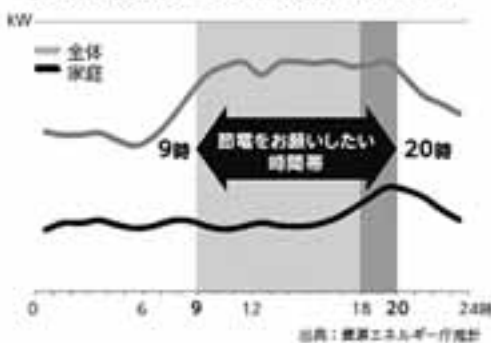
※お盆(8月13日から8月15日)期間を除く。

平日9時～20時

特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(18時～20時)の時間帯のご協力をお願いします。

なお、この夏の需要として見込んである定着節電量の水準(2010年度比:▲7.1%)を目安に節電をお願いいたします。

夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



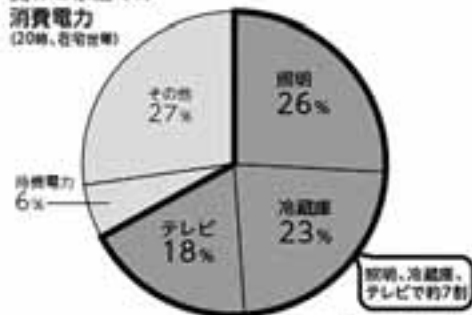
節電にご協力いただきたい 電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。

ご家庭において夏の20時頃、在宅世帯では平均で約700Wの電力を消費しており、**照明、冷蔵庫、テレビで約7割**を占めています。

外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

夏のご家庭での消費電力(20時、在宅世帯)



ほくてん